

ルルドの丘

2024
7月
No.53



第41回
ふれあい運動会

とびっくす★

みんなで力いっぱい
頑張ろう！楽しもう！

2024年6月19日（水）午後、ふれあい運動会を開催しました。
テーマは「みんなで力いっぱい頑張ろう！楽しもう！」
あゆみの広場利用者Fさんが考えてくれました。
ポスターはひかりの大地利用者Mさんが描いてくれました。
利用者競技では「フワッと落として」という競技をしました。
今年は点数をつけて勝敗を決め、どの棟も盛り上がり、皆さん楽しそうに風船をうちわで扇ぎペットボトルを落としていました。
今年度の優勝はのぞみの丘、準優勝はあゆみの広場、3位はひかりの大地でした。
フォークダンスでは「東京ブギウギ」という曲に合わせて、利用者さんと支援者が一緒に良い表情で踊っていました。
ご家族も来られ、皆さん楽しそうにふれあい運動会に参加していました。



社会福祉法人 聖母の騎士会
恵の聖母の家



巻頭言

みなさん、こんにちは。施設長の拜郷です。

梅雨に入ったばかりですが、さっそう線状降水帯の恐れがあると報道されていて雨曇がとも気になるところです。

先日は、恵の聖母の家で「ふれあい運動会」が開催されました。私が着任して2度目の運動会です。新型コロナウイルス発生以前の運動会では、もっとオープンに競技が行うことができたようですが、感染のリスクを考慮して、競技種目や場所に制限がかり、今回の運動会を企画したスタッフの皆さんたちは、さぞ頭を悩ませたところではないかと推察します。

しかしそのおかげで制限がありながらも盛大な運動会を開催することができました。まずシスターのお祈りから始まり、トロフィー返還、そして選手の開会宣言で幕が落とされました。その後は順調に競技の種目が進み、どの種目も選手（利用者さん）の頑張る姿が微笑ましくて、ご家族、後見人のみなさんたちも盛んに声援を送っていました。

そして会場を盛り上げる司会進行を



施設長 拜郷 敦彦

担当した保育士さんはまさに独壇場で、その素晴らしさは感動ものでした。

一方で競技中でも喀痰吸引などの医療が必要とされる利用者さんへは看護師がきちんと着実に対応して、まさに縁の下の力持ちといったところでしょう。こうしてスタッフ全員が力を合わせて行われた「ふれあい運動会」は、チームのぞみ」が優勝してその幕を閉じました。

選手のみなさんはもちろん、ご家族、後見人の方々はじめ、運動会に携わったスタッフ全員に改めて感謝の意をお伝えしたいところです。

大変お疲れさまでした。

そして実は当日二十歳のお誕生日を迎えられた利用者さんがいました。その運動会が閉幕した直後に、サプライズでご家族や病棟スタッフ全員が出席して、ささやかな誕生パーティーが開かれました。大きな白いリボンを装ったドレスを着た利用者さんはとても素敵で、お祝いの声かけをして下さった全員に深くとお辞儀をしていた姿がとても可愛くて印象的でした。

この「ふれあい運動会」での一日の

流れをみて、昨今のニュースで、施設内のDVやハラスメントがあったことを見聞きするにつけ、手前味噌のようで恐縮ですが、当施設はそれとはまったく無縁の、安心できる施設だと胸を張って自慢できると確信した一日でもありました。

福祉課のみなさんが、いろいろと趣向を凝らして、時にドライブや公園の散策、ショッピングなど多種多様な計画を立案して実行してくれています。

それはいつも利用者さんたちの笑顔がその目的であり、結果最高の笑顔をいただくことがわれわれスタッフへのご褒美ではないかと思うこの頃です。



リハビリテーション

リハビリテーションについてはここ数年間、感染症の流行により、リハビリテーション課がリハビリに入れないことが度々ありました。

しかし、感染症も落ち着き訓練も順調に実施できるようになってきました。

リハビリが出来ない日、又はリハビリ予定のない日に付きましてはあゆみ棟職員が、活動の中に呼吸介助や排痰を促すリハビリを取り入れ、実施しています。

なお、体位変換用の枕、寝具などが長年使用して老朽化又は、身体にフィットしていない物をリハビリテーション課と相談し、現状一番身体に合っている物へと徐々に変更、交換をしています。

リハビリに付きましては、利用者さん1人1人にあつたものを無理なく実施しています。



個別活動

10分療育の日に、車椅子に移乗してあゆみ棟内や外に出て散歩をしています。

普段はベッドで過ごすことが多く、他の棟に比べて離床する機会が少ないです。

そのため、できるだけ車椅子に移乗し散歩をすると周りを見回す方、楽しそうな表情を見せる方、散歩を通して支援者との関わりが好きな方、また車椅子が揺れると笑顔を見せる方もいます。

他の個別活動では、本読みや、好きな動画やDVDを視聴したりして、利用者さんが好きなことを中心に活動しています。



ふれあいリラックス体操

日曜日に各部屋2名ずつ音楽に合わせて全身のマッサージを行っています。

手の指を1本ずつ丁寧にさわり、手のひら、腕と徐々に刺激をしています。

次に足～お腹～背中と全身を行います。

マッサージは適切な圧を加えることで筋肉をほぐし、血流やリンパの循環が改善され代謝がよくなり、疲労回復や機能改善に期待できるといわれています。

なによりも1対1でゆっくりと過ごすことができ、身体がほぐれ、気持ちの良さそうなリラックスした表情がみられています。

ふれあいはとても大切です。



あいる 濱野煌琉さん、おめでとう！

のぞみの丘、あいる濱野煌琉さんが2024年3月、白杵支援学校高等部を卒業しました。

卒業式は学校へ行き、同級生と一緒に
お母さん、先生方に見守られ、堂々とした姿で、そして笑顔で卒業証書を受け取りました。同級生と記念撮影したり、おしゃべりしたり、みんなで過ごすことができ、とてもうれしそうな表情でした。

その姿をみて、お母さんも付き添った支援者もなみだ涙で「本当に参加できてよかったね～」と話していました。

あいる煌琉さんがお母さんの涙を見て、心配そうに見ていましたが、お母さんが「あいくん、これ、うれし涙やけん」と言うと、安心してニコッと笑っていました。とってもいい、卒業式でした。



『おでかけ』

2024年、6月、うみたまごへお母さんとお姉さんも一緒に外出しました。うみたまごに着いてすぐ、大きな声をだして鳴いていたトドに会いました。最初はビックリした表情でしたが、お母さんとお姉さんが興奮しながら、トドの様子を伝えてくれるので、本人は笑っていました。

イルカのショーでは、目の前でイルカがジャンプして、たくさんの水しぶきとお客さんの歓声があがると、大きく口を開け笑っていました。

大きな水槽では、セイウチの赤ちゃんとお会い、赤ちゃんがこちらの方をジッと見つけて、お母さんとお見つけ合っていました。その様子を見て、大笑い！

いつもと違う雰囲気の中で、家族と楽しい時間を過ごし、いっぱい思い出ができました。



のぞみの丘 できごと

作品集 完成



～Aさん フォトブック～

写真を撮るのは好きだが、撮られるのは恥ずかしい、そんな誠一さんが笑顔で写真に写る程、すてきなフォトブックができました。

風景の写真を撮るのが趣味で、今回、いつでも振り返ることができるように作品集としてまとめました。



～Sさん 絵画、ビーズブレスレットの作品集～

手先が器用で似顔絵、工作、塗り絵などたくさんの作品を作ってきました。

大事に保管していた作品の中から抜粋して作品集にしました。

現在は次の作品集作りに励んでいます。



～Fさん 習字の作品集～

長年、取り組んできた習字の作品の中から抜粋して作品集にしました。

たくさんの方にみていただきたいので、現在ホールに展示しています。



ひかりの大地 できごと

「ワーマン！」（作業グループ）

2024年度から新しく、作業グループの活動を始めました。参加利用者さんは、4名です。4月の活動では、活動内容（空き缶潰し・ペットボトルのラベル、キャップ外し、仕分け）の説明と、グループ名を決めてもらいました。

利用者さんからの提案で、その名も「ワーマン」に決まりました。5月の空き缶つぶしは2名の利用者さんで、ペットボトルのラベル剥がしなどは4名の利用者さんで行いました。

空き缶つぶしは、缶つぶし機を上手く足で踏めず何度も踏み直していましたが、上手く缶を潰せた時はとても喜んでいました。

ペットボトルのラベル剥がしでは、ラベルの剥がせる所が見つからず諦めていた利用者さんに「ここが剥がしやすいよ」と教えたり、「ゆっくり頑張りよ」と利用者さん同士で励ましあっていました。

また上手くできた時は「上手い！」と褒めたり、拍手をし合う姿も見られ、活動を通して一生懸命な表情や、嬉しそうな笑顔がたくさん見られました。

活動の終わりには「お疲れ様でした」や「次も頑張りましょう」の声も聞かれ、この活動が楽しみな活動になりつつあるように思います。

参加利用者さんの一人、英司さんの感想です。

「ペットボトルのラベルは始めは難しいと思いました。上手く剥がせた時は気持ちがいいですね。集中して行う作業なので時には励まし合うことが大事なんだと思いました。上手くいった時にみんなで喜び合うこともいいもんだね。次も頑張りたいと思います。」



新しい活動

今年度から療育の一環としておやつを食べる時間を「もぐもぐカフェ」として月一回、設けました。利用者さんをグループに分けてみんなで楽しく安全にワイワイしながらおやつを食べています。

一回目は洋風のカフェをイメージしてカップケーキやコーヒーを楽しみました。

二回目は和風カフェをイメージして羊羹とどら焼きを食べお茶を楽しんでいます。

あんこの好きな利用者が多く「おいしい」「よかった」と感想が聞かれました。

事前に利用者さんの手形入りの暖簾のれんを制作し風鈴、メニュー表などでカフェの雰囲気づくりをしました。各担当者が個性的なカフェを考えて利用者さんがいろいろな体験ができるように工夫したいと思います。



クッキンググループ！

簡単にできておいしいデザートを作って食べようと、2024年4月からクッキンググループの活動を行っています。

作るのは2か月に1回ですが、前月にメンバーで何をやるか話し合い、5月はプリンを作って食べました。材料を混ぜてレンジでチン！ドキドキしながら待っていました。

がんばってできたプリンの味は、格別だったようで、皆さん満足そうな表情でした。

参加者利用者さんの一人、貴子さんの感想です。

「この前プリンを作りました。4人で作りました。プリンを初めて作りました。うまくできました。またプリンを作りたいです。」



センターめぐみ できごと

センターめぐみでは一年間かけて年間制作活動を行っています。修道院にあるマリア様や鳩、バラ、ユリのステンドグラスを写真に撮りそれを台紙に花紙をまるめ貼り付けていき立体的な作品を作っています。職員と一緒に花紙を割りばしに巻き付け、くるくる回し花紙を丸めて少しずつ貼り合わせています。サイズが大きいので完成までまだ時間がかかりそうですが、センター利用者皆さんで協力して素敵な作品になればと思います。

また、完成したら作品展に出展したり、センターに飾り多くの人にみてもらいたいと思っています。

皆さん完成を楽しみにしててくださいね。



敵で、風に舞う桜をみて皆さん気持ちよさそうに過ごしていました。来年も天候、気温に恵まれたら、潔き聖母へ桜を観に行きたいと思っています。



4月、5月は母の日、父の日のプレゼント作りを行いました。母の日は「飛びだす立体メッセージカード」。父の日は、紙粘土に利用者さんの指紋でハートを作り「指紋ハートのお守りキーホルダー」を制作しました。



制作活動は利用者さんと台紙や装飾の花、色等を選んでもらい一緒に貼りつけ、思いおもいの作品を作ってもらいました。



お母さん、お父さん気に入ってくれたかな？是非飾ってくださいね！！

春、潔き聖母の家の駐車場までお花見に行きました。今年は遅咲きで温かい気温の日が続き桜の花も多かったので、潔き聖母まで足をのばして、お花見や戸外散策ができました。



センター前の桜も立派で綺麗ですが、潔き聖母の桜も素

おしらせ

リハビリテーション課が新体制になりました。

い部分を引き出すように成長させていきます。



上での立場になるからこそ、周囲の声を傾け、共感し、その人自身を認めることを心掛けていきます。私の好きな言葉に、「押しつける人より、引き出せる人になりましょう」という齊藤茂太さんの言葉があります。この言葉を大切にしながら、関わる職員、そしてリハビリを受ける利用者の方々すべての良

くのではないかと考えるからです。私が大切にしたいことがあります。それは、人の良い部分を見つけることです。誰にでも得意分野や自分が大切にしているこだわりがあるとあります。それらをうまく仕事に活かすことができればモチベーションも上がり、各々が意見を発信する機会も自然と増えていくのではないかと考えるからです。

2024年4月から主任を務めています日高です。また新たな気持ちで業務に臨みたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いいたします。

リハ課 日高 亮



大切にしたいこと

人事異動

▼永年勤続表彰者

二〇二四年三月五日付

【四十年】

看護師 廣瀬久美代

保育士 高橋 文子

支援員 芦刈 勝子

営繕 藤本 明

【三十年】

看護師 後藤真由美

【二十年】

看護師 梶原 美香

【十年】

事務 立花 睦子

託児所 葉真寺 加葉

▼定年退職・再雇用者

看護師 佐藤 仁美

看護師 佐藤 智子

訓練士 森矢 英子

営繕 藤木 光浩

▼退職

看護師 浦松 崇宏

介護福祉士 甲斐 浩二

看護師 田尻 裕子

支援員 廣田富美子

調理員 大津未来

看護師 野村 新一

支援員 内倉万里子

訓練士 樋口奈菜美

▼新規採用

二〇二三年七月一日付

事務 村上香花美

二〇二三年八月一日付

支援員 青波 綾子

二〇二三年九月一日付

看護師 後藤 香代

二〇二三年九月十九日付

管理栄養士 角井 春菜

二〇二四年三月一日付

支援員 谷村 則昌

二〇二四年四月一日付

調理員 佐藤 七星

心理士 高野 千春

相談員 岡野日出美

保育士 足立 夏希

営繕 川野 敬幸

用務 芝田スミ子

看護師 楠本 瞬星

▼新規採用

二〇二四年五月一日付

看護師 玉田乃里子

介護福祉士 羽田野瑞穂

六月一日付

看護師 川野はる香

看護師 荻 瑠奈

保育士 前園 悠花

六月十七日付

介護福祉士 甲斐 直樹

事務 松川 好美



皆様、ようこそ！
新職員、どうぞよろしくお願いいたします。

就任の

ご挨拶



事務次長 田尻 寿穂

初めまして。四月から事務部でお世話になっている田尻と申します。

私は、これまで病院や施設で働いたことがなく、分からない事だらけで苦悩の日々を過ごしております。困っている私を見かけたら、遠慮なく助けて下さい。

さて、今回初めて「ル

ルドの丘」に投稿させていただくので、私の趣味の一つ「庭いじり」についてご紹介させていただきます。

「庭いじり」を始めたのは、十四年前に家を新築し、庭に芝生を植えたことがきっかけです。数年は順調に育っていたのですが、手入れをサボっていたため一部が枯れ、雑草も多くなってきました。これでは残念な庭になってしまおうと一念発起し、雑草を取り、夏には水やりや芝刈り、冬には根切りやサツチング等の手入れを行うと、徐々に芝生が復活してきました。結局は必要に迫られ始めることになったのですが、今では芝生の庭に雑木を数本植え、素敵な「雑木の庭」を目指して日々汗を流しています。



みことば

▼聖書等の御言葉をお伝えします

ごく小さな事に忠実な者は、大きな事にも忠実である。

ごく小さな事に不忠実な者は、大きな事にも不忠実である。

(ルカ 16:10)

小さな事に誠実に取り組む人こそ、どんなことにも、誠実に取り組む人なのです。



行事予定

* 予定変更の場合があります。

日付 (曜日)	行事予定	活動内容
7月3日 (水) 10日 (水) 24日 (水)	・夏のつどい (あゆみ) ・夏のつどい (のぞみ) ・全体研修 (リスク・感染防止1)	・夏の風物 (花火や縁日、スイカやかき氷など) 季節を感じ楽しむ催しです。
8月7日 (水) 15日 (木) 21日 (水)	・全体研修 (リスク・感染防止2) ・聖母被昇天祭追悼ミサ ・夏のつどい (ひかり)	・感染・医療安全について ・御ミサを通して亡くなられた利用者を追悼します。
9月11日 (水) 12日 (木)	・家族の日 ～ファミリーフェスティバル～ ・全体研修 (BLS)	・制作等を通し交流を楽しむ催しです。 ・救命処置BLSについて
10月9日 (水) 10日 (木) 30日 (水)	・スイーツバイキング (のぞみ) ・全体研修 (権利擁護) ・スイーツバイキング (ひかり)	・流行のスイーツを恵風にアレンジし、見て選んで、味わう楽しい会です。 ・権利擁護について
11月27日 (水) 28日 (木)	・収穫祭 ・全体研修 (権利擁護)	・園庭で育てた芋で焼き芋パーティーを行います。
12月4日 (水) 11日 (水) 18日 (水) 25日 (水)	・全体研修 (リスク・感染防止1) ・クリスマスの集い ・季節行事レク ・クリスマス御ミサ／茶話会	・感染・医療安全について ・イエス様の誕生をみんなで劇や歌でお祝いします。 ・イエス様のご生誕をお祝いします。

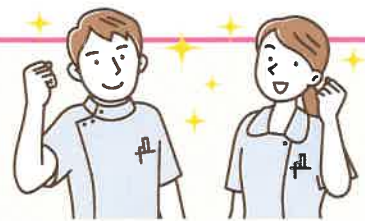
各ご連絡 ご相談先	恵の聖母の家 (代表) ……0974-32-7770 発達外来 (初診受付) ……0974-32-7778 相談支援事業所ころこ…0974-32-7788	児童発達支援センターめぐみ…0974-32-7784 保育所等訪問支援・児童発達支援・放課後等デイ・生活介護
	外来保育きつず……………0974-32-7778	地域連携室 (直通) ……080-3980-7667

職員募集

看護師 (正) ※新卒・中途採用問わず

子育て中の方でも働きやすい職場で、託児所も完備されています。
随時見学も受付いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

給与・勤務形態・時間等の詳細については恵の聖母の家ホームページをご覧ください。



編集後記

2023年7月発行以後、1年間休止していたルルドの丘ですが、2024年新体制になり、53号から再発行いたします。

休止中も今年は、ルルドは無いのか？恵の聖母の行事や利用者さんの笑顔や活動を楽しみにしているなど、心待ちにしている声が聞かれました。感謝申し上げます。

これからも、施設や利用者さんの生活・行事の様子がみえるような広報誌を作っていきたいと思えます。ご感想やご意見もいただければ幸いです。よろしく願いいたします。(H・M)